



保守・無所属 朝霞市議会議員

りょう

# たはら亮Report

保守・無所属  
朝霞市議会議員

りょう

## たはら亮

### 本号ひとことダイジェスト！

- ・令和3年第1回臨時会にて、第6号補正予算が可決・承認されました。
- ・自由民主党朝霞支部に新生青年部が誕生！未来創造、共に学ぼう。
- ・ちょっと遅れ気味。。。昨年12月定例議会の一般質問を紹介します。
- ・権利擁護、介護事業所と新型コロナウイルス、アサカストリートテラスの今後。
- ・所属会派の皆様と共に、今後の市政運営に対する要望を行いました。

## 令和3年第1回臨時会にて、第6号補正予算が可決・承認されました。



R3. 1. 29  
臨時会での質疑

### ○ 新型コロナウイルス感染症対策事業実施のため、朝霞市議会の臨時会を招集。

中国・武漢を発生源とする新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業、そして多くの新型コロナウイルス感染症対策事業を計上した令和2年度一般会計補正予算。1月29日(金)臨時会が招集され、審議の結果、補正予算が可決・成立。

ワクチン接種事業は早期準備が大事であると考え、本市では先行して**ワクチン接種推進室**を開設し、専従職員を充てて準備に取り組んでいるところです。

### ○ 好評！プレミアム付き商品券第2弾。飲食店あんしん来店奨励金や各種支援金にも注目。

終わりの見えない新型コロナウイルスの影響、緊急事態宣言の解除も見通し読めない中、本市では医療機関等支援金、保育士等へ慰労金、就学援助、その他感染症対策支援金として幅広い対象へ支援金を支給することになりました。この議案を受け、各事業に対する多くのご意見ご要望を賜りました。特に、**最前線の医師や看護師等**専門職の方々との意見交換させていただいたことは非常に有難かったです。今後もしっかり取り組んで参ります。**各事業の詳細はコチラから！**→



広報あさか2月号・感染症対策事業 広報あさか2月号  
掲載 新型コロナウイルス対策  
R3. 1. 29

## 自由民主党朝霞支部に新生青年部が誕生！未来創造、共に学ぼう。

### ○ 先輩諸兄姉への感謝と敬意を胸に。未来を描き、未来を創造する新生青年部。

令和2年12月19日(土)、朝霞市民センターゆめぱれす松の間において、自由民主党朝霞支部、青年部設立大会を開催しました。新生青年部の規約が承認され、たはら亮が**初代部長**に選任されました。大変な重責を感じているところです。

多くのご来賓の皆様、自民党籍のある同僚議員が応援に駆けつけてくださり、獅子倉千代子支部長、穂坂泰代議員、富岡勝則朝霞市長よりご祝辞を賜りました。県青年局初代部長である田村琢実埼玉県議会議長の激励メッセージでは、青年部員の心構えを学びました。未来に向けて、ワクワクする気持ちでいっぱいです！



新生青年部  
初代部長としての挨拶



R2. 12. 19  
青年部設立大会 記念撮影

### ○ スローガン「未来創造～共に学び、共に成長しよう～」

新部長挨拶では、新年の100名体制、そして未来の市議候補輩出を掲げました。我々の世代が学び、仲間を増やし、未来を創造する原動力となることを目指します。

この状況下、手探りのスタートとなりますが、仲間と共に沢山の学びと体験の機会を作り、この輪を広げていきたいと思っています。**新生青年部**、宜しくお願い申し上げます。

たはら亮後援会 応援サポーターを募集しています！

このReportの定期発送、各種ご案内をさせていただきますので、是非ご登録をお願いします。  
後援会事務所 〒351-0005 朝霞市根岸台2-5-25 ☎048-465-8236 📠048-465-8237

お名前	ご住所	電話番号
-----	-----	------

**○ なかなか進まない成年後見制度の利用促進、そして介護事業所における新型コロナウイルス感染拡大防止策を議論。**

成年後見制度の変遷、そして議員活動5年に渡る主張を振り返りながら、本市の成年後見利用促進の取り組みを議論しました。首長や行政の姿勢によって、成年後見利用促進は各地で大きな差を生んでいます。成年後見のニーズは潜在的にあるはずという僕の主張と、ニーズがはっきり掴めないままだと方向性が定まらないという市の考えの差が、今日の状況を生んでいます。ニーズはあるはずだという前提で施策を講じることが大切で、特に行政ニーズとのマッチングという視点は、ぜひとも活かして欲しいと要望し続けております。実務家としても、今後しっかり注視して参ります。

そして、介護事業所における新型コロナウイルス感染事例と対応です。どんなに気を付けても、どんなに努力しても、そこに生活がある限り、感染のリスクはゼロにはなりません。むしろ、いずれ持ち込まれるものという視点で対策を講じる必要があります。介護事業所においても感染事例が相次いでいますが、もし感染対策に不足があったら、何がどのように足りなかったかを事業者間で持ち寄り、責めるのではなく次に生かすという視点、取り組みが大切ではないかと訴えました。成功からも失敗からも学ぶ、ということです。市も事業者との共有を図り、バックアップをお願いしました。

12月の一般質問で取り上げた内容をダイジェスト版で紹介します。

**○ アサカストリートテラスの効果と今後の展望を議論しました。**

10月24日(土)晴天に恵まれ、多くの人で賑わう大成功のイベントでした。市役所通り、やっぱり歩けるといいですね。将来の一方通行化、そして毎回テラス営業の出店を募るまではいかなくとも、定期的な交通規制が実現すれば、多くの皆様に喜ばれ商店街の活性化にも資するのではないかと、このように考えています。

この時代の経済活動、生活の在り方について、大きな可能性を見せてくれました。基本の感染拡大防止策にしっかり取り組んでいけば、恐れることはありません。別に楽観している訳ではありませんが、この苦難を乗り越えた先にこそ未来があり、そのための英知の結集とチャレンジは歓迎すべきだと僕は思っています。



R2. 12. 9  
たはら亮一般質問 田原 亮 議員

同会派議員と力を合わせた要望書第2弾。

**○ 沢山のご意見ご要望を踏まえ、市政運営に対する要望書を提出しました。**

年末の感染拡大、年明けの緊急事態宣言の発出を受け、我々議員もそれぞれが多くのご意見ご要望をいただいております。そして、このような状況下であるからこそ、会派内での情報交換や意見交換を大切に感じているところです。

今、我々が直接声を聞いている多くの意見や要望は、市政運営に反映していただけるよう我々としても具体的に要望していくべきではないか...ということで、急遽突貫ながら論点を絞って議論を深め、1月25日(月)会派としての要望書を市長・教育長へ提出しましたことを報告します。

市内事業者に対する経済支援、雇い止めや生活困窮に対する支援、PCR検査の正しい理解と感染拡大防止の周知、自宅療養及び待機者の支援体制構築、今後のワクチン接種への十分な対応など、以上5つの論点から今後の市政運営に対する要望を行いました。

その概要は、たはら亮Facebookで紹介しています！



**田原亮 昭和51年3月9日生**

平成16年より朝霞市内で独立型ケアマネジャー事務所を開設、平成21年からは行政書士・社会福祉士「ゆい生活法務事務所」を運営し、民事法務や企業法務を中心に、地元で日々奮闘中です。

高1、小5、年長の3人の父親として朝霞第二小学校PTAに参加すると共に、東町内会では役員として地域活動に取り組んでいます。

その他、朝霞市商工会理事、朝霞自衛隊協力会青年部会など多方面で活動している他、令和元年度朝霞市議会議員一般選挙にて二期目の当選を果たしました。